

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生産振興課

担当名：花き・果樹・特産担当

内線：4382

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	夏を彩る花植木創造・需要開拓事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	園芸振興対策費	
事業期間	平成26年度～平成27年度	根拠法令	なし				戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201 収益力ある農業の確立	
<p>1 事業の概要</p> <p>新たな夏の花き需要を創造・開拓し、花植木産業の成長を図る。このため、高温期に適した商品、管理技術、鮮度保持技術等に取り組み、夏季における花植木生産流通技術の革新を図る。また、フィールド戦略会議を開催し、生産者と実需者がタッグを組んで夏の花き需要を創造・開拓し、夏季における花植木の消費を喚起する。さらに生産者による商品開発、情報発信を支援し、産地の革新を進める。</p> <p>(1) 高温期における花植木生産・流通技術開発事業 3,255千円</p> <p>(2) 花植木フィールド戦略会議開催事業 4,339千円</p> <p>(3) 産地革新支援事業 5,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 高温期における花植木生産・流通技術開発事業 3,255千円 高温期に適した商品開発、管理技術、植栽技術、鮮度保持技術等を開発する。</p> <p>イ 花植木フィールド戦略会議開催事業 4,339千円 夏季の需要創造・開拓に向け、花き産業が一体となった花き産地における戦略会議の開催を支援する。</p> <p>ウ 産地革新支援事業 5,000千円 生産者による新商品開発、情報発信を支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 夏に適した花苗・植木商品開発、切花鮮度保持技術開発、芳香シクラメン新商品開発</p> <p>イ 花植木フィールド戦略会議開催 県内花き産地5か所での会議開催を支援する。</p> <p>ウ 生産者による新商品の知的財産取得、PR、及びホームページ開設による情報発信を支援する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>新たな夏の花き需要が創造・開拓され、花植木産業の成長が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>さいたまの花普及促進協議会との連携</p> <p>(5) その他</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (国10/10、県0)</p> <p>(2) (国10/10、県0) さいたまの花普及促進協議会</p> <p>(3) (国10/10、県0) 花き生産者等</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>なし</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	12,594	12,594						12,594	
現計額									